

## 第9回グローバルヘルス政策研究センターセミナー 開催のお知らせ

来る2017年10月31日、第9回グローバルヘルス政策研究センターセミナーを開催いたします。今回は、医師であり、本年7月まで国際連合日本政府代表部参事官としてニューヨークで勤務されていた鷺見学先生を講演者にお迎え致します。「国連代表部での勤務を経て」と題して、これまで国連外交を担いつつ、健康危機管理、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ、HIV/AIDS、結核、コレラ流行（ハイチやイエメンなど）などの感染症、生活習慣病などの非感染症への取り組み、およびWHO（世界保健機関）本部での勤務など幅広く国際舞台でグローバルヘルスに携わってこられたご経験を通して、貴重なお話を拝聴できることと存じます。多くの方々のご参加を心よりお待ちしております。

日時 2017/10/31（火）12:00～13:30

会場 国立国際医療研究センター・研修センター棟1階 グローバルヘルス政策研究センター

言語 日本語（通訳なし）

テーマ 国連代表部での勤務を経て

定員 40名程

参加費 無料 事前登録不要



鷺見 学（すみ まなぶ）先生  
外務省国際協力局国際保健政策室長・医師

名古屋大学医学部、ハーバード大学大学院卒業。医学博士。公衆衛生学修士。医師として医療現場に従事した後に厚労省へ入省し、診療報酬改定等を担当。環境省への出向を経て、2003年にハーバード大学へ留学し、MPH（公衆衛生学修士号）取得。その後厚生省に戻り、食品安全部基準審査課、障害保健福祉部精神・障害保健課、大臣官房国際課を経た後に、2008年よりWHO（ジュネーブ）に出向、総務局渉外担当医官として勤務した。帰国後は、厚生労働省健康局がん対策推進室長、食品安全部国際食品室長を経て、2014年より、国際連合日本政府代表部／経済部にて参事官として、保健分野や水、衛生分野を中心とした開発分野の交渉に従事。2017年8月1付で外務省国際協力局国際保健政策室長に着任。

## 第9回グローバルヘルス政策研究センターセミナー 開催報告

去る2017年10月31日、「第9回グローバルヘルス政策研究センターセミナー」を開催いたしました。今回のセミナーには、外務省国際協力局国際保健政策室長・医師の鷺見学先生に講師としてお越し頂きました。鷺見先生は厚生労働省に医系技官として入省後、国内保健行政への従事を初め、国際機関へのご出向など、グローバルにご活躍されておられる国際保健のエキスパートです。

今回は、鷺見先生のキャリアパスの自己紹介に始まり、引き続きWHO本部事務局や本年7月までの国際連合日本政府代表部参事官としてのご経験、厚生労働省と外務省それぞれのお立場からの「国際保健と外交」への取組みや視点など、豊富な話題を大変解りやすく、具体的に解説していただきました。会場には40名を超える方々にご参加いただき、質疑応答も活発に繰り広げられ、大変充実したセミナーとなりました。

